

安全報告書 2013



1 ゆりかもめ[安全報告書2013]発行にあたって

いつも「ゆりかもめ」を御利用いただき、ありがとうございます。

都心と臨海副都心を結ぶ「ゆりかもめ」は、平成7年11月に開業し、臨海地域の開発整備の進展とともに成長してまいりました。

昨年度は、新規商業施設の開設の効果もあり、過去最高の輸送人員を記録し、地域にお住まいの皆様をはじめ、通勤・通学のお客様、国内外から観光やビジネスで来訪のお客様など、一日当たり約10万人の方々に御利用いただきました。

鉄道事業者である弊社におきましては、こうしたお客様の「安全の確保」を最大の使命・責務と考え、日々の保守点検、教育訓練、施設の改修・改良など、各施策を計画的に講じてまいりました。今後も運輸安全マネジメント制度を十分に機能させ安全管理体制の継続的改善を図りながら、全社を挙げて安全・安定輸送に取り組んでまいります。

また、今年度には、これまで運用してきた7000系に代えて、初のフルモデルチェンジとなる新型車両7300系の第1編成目を導入し、平成28年度にかけて18編成の置き換えを予定しております。安全確保を最優先にしたうえで、多くの皆様に便利で快適に御利用いただけるよう、お客様サービスの向上にも取り組んでまいります。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全を確保するために弊社が取り組んだ平成24年度の実績とともに、平成25年度に重点的に取り組む施策等をまとめたものです。広く皆様に御理解をいただくとともに、安全管理の一層の充実を図っていくため、御意見、御感想をお寄せいただければ幸いです。

株式会社ゆりかもめ 代表取締役社長 **宮川 昭**



2 安全方針

当社では、「安全方針」を次のように掲げ、社員全員に周知・徹底しています。

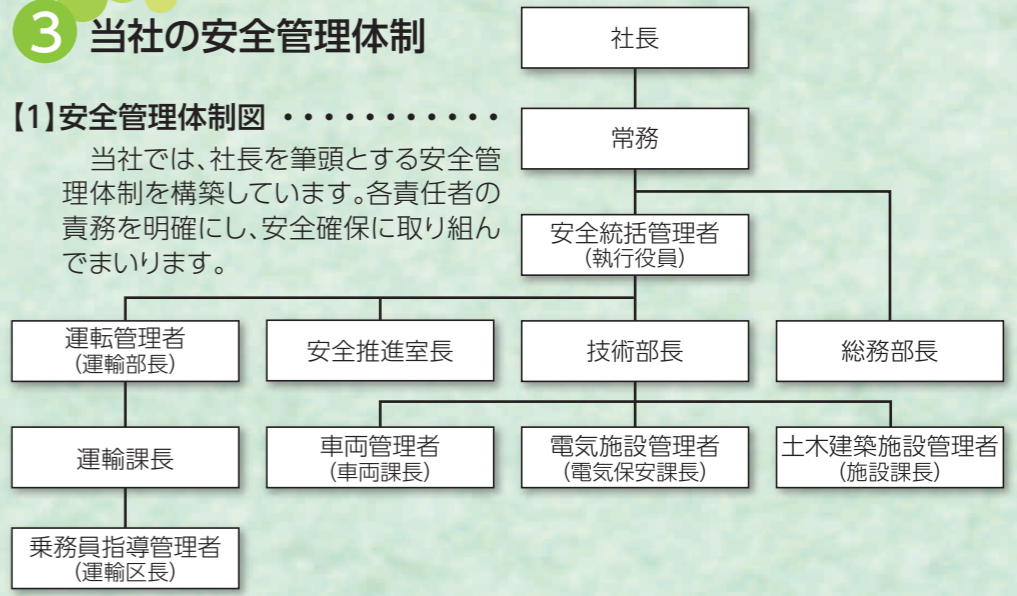
ゆりかもめ安全方針

私たちは、お客様の安全を最優先に一致協力して、災害に強く、事故のない「新交通ゆりかもめ」をめざします。

- このため、
- 日々、法令・規程を遵守し、忠実に職務を遂行します。
 - 情報を迅速かつ正確に伝えて共有化し、事故の芽を摘むことに努めます。
 - 常に安全に対する問題意識を持ち、必要な改善に取り組みます。
 - 事故・災害等の発生時は、人命救助を最優先に行動します。

3 当社の安全管理体制

[1]安全管理体制図
 当社では、社長を筆頭とする安全管理体制を構築しています。各責任者の責務を明確にし、安全確保に取り組んでまいります。



[2] 役職と責務

社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する
安全推進室長	安全統括管理者の指揮の下、事故防止に関する事項を統括する
総務部長	安全統括管理者と連携し、輸送の安全の確保に必要な設備投資、財務、人事に関する事項を統括する
運輸管理者	安全統括管理者の指揮の下、運輸に関する事項を統括する
乗務員指導管理者	運輸管理者の指揮の下、動力車操縦者の資質保持に関する事項を管理する
土木建築施設管理者	安全統括管理者の指揮の下、土木・建築施設に関する事項を統括する
電気施設管理者	安全統括管理者の指揮の下、電気施設に関する事項を統括する
車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する

[3] 保安対策委員会

ゆりかもめの運行における運転事故・災害事故防止対策及び保安対策のための安全管理体制を確立し、安全管理意識の徹底を図ることを目的とし、社長、役員、管理職及び現場長をメンバーとした保安対策委員会を年5回開催しています。



7300系

4 平成24年度事故・輸送障害等の概要

[1] 運転事故

運転事故の発生はありませんでした。

[2] 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

輸送障害は、車両故障が2件、自然災害が4件の合計6件発生致しました。お客様に特に影響が大きかったのは次の3件でした。御利用のお客様には御迷惑をおかけいたしました。

- 平成24年4月 3日 強風の影響により約3時間にわたり運転を見合わせました。
- 平成24年4月21日 車両の故障により遅れと運休が発生しました。
- 平成25年1月14日 雪の影響により遅れと運休が発生しました。

[3] インシデント(事故の兆候)

事故の兆候であるインシデントはありませんでした。

5 輸送の安全確保のための取組

[1] 安全重点施策

安全方針に基づき、安全性の維持向上のため目標と計画を定めた「安全重点施策」を年度ごとに策定し、取り組んでいます。

◇平成24年度に取り組んだ内容のうち、主なものは次のとおりです。

区分	内容
安全の確保	列車火災を想定した異常時総合訓練を実施し、早期運転再開へ向けた対応力の強化を図った 動力車操縦者運転免許所持者による月2回の手動運転及び年2回の運転技能確認を実施した
走行路およびポイントの保全	芝浦ふ頭駅からお台場海浜公園駅間の走行路を補修した 本線のポイント部品20個の取替えを実施した
設備の機能維持	各駅及び列車に電力を供給するための重要設備である高圧ケーブルを引替えた デジタル列車無線機器を新設し、信頼性の向上及び高機能化への取組を行った
安全・安定輸送の確保	在来車両2編成の保安装置等を更新した 7300系車両の第1編成を新造した 電力抑制ダイヤを作成するなど、使用電力の抑制に努めた

◇平成25年度に取り組む内容のうち、主なものは次のとおりです。

区分	平成25年度目標
安全の確保	列車への電力供給が途絶えた場合を想定した実践的な訓練を実施する 非常時に列車乗車中の社員のとるべき対応訓練を実施する
設備の新設	新造車両の試験調整、試運転を実施し、5編成を更新する デジタル列車無線機器各種試験及び車両との総合試験を行い、竣工する
設備の更新・機能維持	在来車両3編成の制御装置を更新する ホームドアレール100本の補修を実施する
安全・安定輸送の確保	列車への電力を安定的に供給するための補助き電線の劣化調査及び引替工事を実施する 雪による輸送障害箇所等の分析等を行い、雪害時の対応力強化を図る 信号保安装置の遠隔操作不能時を想定した現場取扱い訓練を実施する

[2] 異常時総合訓練

列車火災事故を想定した初期消火、お客様の避難誘導、事故の復旧等について、消防と連携した総合訓練を実施しました。



[3] 駅構内点検訓練

地震等が発生した場合に、お客様の安全確保を最優先に避難誘導や駅設備の安全確認を行う訓練を、全社員を対象に実施しました。

[4] 国際テロ対応訓練

駅構内に爆発物が仕掛けられた想定で警察と連携した合同訓練を実施しました。



[5] 図上訓練

運転事故や輸送障害の発生を想定し、係員間の連絡通報、事故復旧本部の設置等について図上で行う訓練を実施しました。

[6] 教育訓練の充実

事故・災害等への対応力の強化・技術レベル向上を図るため、様々な訓練を実施しています。



◇案内軌条交換訓練

走行路面上の側壁にあり、車両の進行を案内する案内軌条に不良が発見されたとの想定で、車庫内訓練施設で案内軌条を交換する訓練です。

◇列車の手動運転

悪天候や車両の故障等で自動運転ができない場合に備え、電車の運転免許を持った係員が定期的に列車の手動運転を実施しています。



◇救援用仮台車装着訓練

タイヤが回らない等の事故を想定し、仮台車を取り付け自走で車両基地に戻すことを目的とした訓練です。

◇電車線(架線)交換訓練

列車に電力を供給する電車線が破損したことを想定した交換訓練です。



[7] 安全のための支出

平成24年度は、安全の維持・向上のため、総額24億円を施設、設備や車両の更新・修繕、保守管理等に充てました。

6 ゆりかもめの安全を支える設備

ゆりかもめは安全で快適な運行を支える総合管理システムにより自動運転を行っています。この他、次のような設備によりお客様の安全を確保しております。

◇ホームドア

ホームドアを全駅に設置することにより、列車との接触事故や走行路内への転落事故等を未然に防止することができ、安全かつ安心して乗降することができます。



◇ホームのステップ

ホーム乗降口にステップを取りつけることにより、ホームと車両の隙間及び段差を極力解消して、円滑な乗降が可能となっています。



◇車内インターホン

車内で急病人発生等の非常時には、呼出しボタンを押せば、お客様センターと通話することができます。



お客様へのお願い

ゆりかもめは自動運転をしております。閉まりかけた扉への無理な御乗車は、危険ですとおやめください。今後とも安全運行に向けて、お客様の御協力をお願いいたします。

お問い合わせ

この安全報告書や当社の安全への取組に対する御意見・御感想をお寄せください。

株式会社ゆりかもめ 総務部 総務課

TEL 03-3529-7777 [代] 9:00~17:30 (土日・祝日・年末年始を除く)

FAX 03-3529-7770

URL <http://www.yurikamome.co.jp>

